

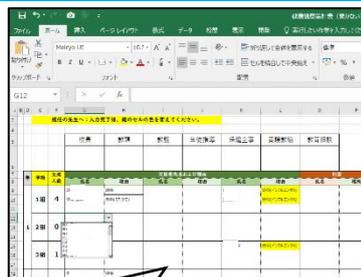
### こんな先生方の姿が生まれました!

- クラウドを活用することで、離れた場所においてもリアルタイムで全体の状況を把握することができた。クラウドの便利さを理解し、情報共有のために効果的に活用できた。

### クラウドストレージを活用した情報共有① (出欠把握)

#### 毎朝、児童の出欠状況を確認するためにクラウド上にある Excel ファイルを活用

- ・職員室や各教室からクラウド上の Excel ファイルに欠席の児童名やその理由を入力することで、リアルタイムで児童の出欠状況が共有できる。
- ・指定の時間にクラウド上の Excel ファイルから、出欠状況の一覧表が生成、印刷される。これにより紙媒体でも児童の出欠状況を確認できる。
- ・入力された児童名や欠席理由は、当日中に自動で削除され、翌日の入力の準備が整えられる。
- ・職員はクラウドにアクセスすることで、いつでも全クラスの最新の出欠状況が把握できる。



Excel ファイルに欠席者を入力。



- ・一覧表は自動で印刷される。
- ・欠席者数、氏名、理由などが一目で分かる。



タスクスケジューラと VBA を活用し作業の自動化を図る。

#### 運用のポイント

- 児童名や欠席理由の入力を手軽に行うため、ドロップダウンリストから選べるようになっている。
- タスクスケジューラとVBAを活用し、印刷やデータの消去、保存が自動で行われるようになっている。

### クラウドストレージを活用した情報共有② (就学時検診)

	令和5年度 就学時健診 検査・検診状況								
	1G	2G	3G	4G	5G	6G	7G	8G	9G
聴力	完了	完了	検査中	検査中	完了	完了		完了	完了
視力	完了	完了			検査中	完了	完了	完了	完了
教育調査				完了		検査中	完了	完了	完了
ことばの検査			完了	完了	完了		完了		検査中
内科検診	検査中	検査中	完了	完了	完了	完了		検査中	完了
歯科検診	完了	完了	完了				検査中	検査中	完了

離れた教室からでも全体の進捗状況が一目で分かる。

ドロップダウンリストを活用し、文字入力することなく状況を通知できる。

#### 就学時検診の際、検診の進捗状況を把握するためにクラウド上の Excel ファイルを活用

- ・これまでの就学時検診では、複数のグループが複数の検診会場を回るため、離れた場所から全体の進捗状況を把握することが難しいという課題があった。その問題を解決するために、検診会場から進捗状況をリアルタイムで通知するために、クラウド上にある Excel ファイルを活用した。
- ・ファイル共有によって、どのグループがどこで検診を行っているのかが一目で分かるようになり全体の進捗状況を捉えやすくなった。

#### 運用のポイント

- できるだけ簡単に状況の通知ができるように、操作は「空白 (検診前)」「検診中」「完了」の3つの段階をドロップダウンリストで切り替えるだけにする。
- 端末を用いて Teams にアクセスすれば、全職員がどこにいても進捗状況を把握できるようにする。